

平成24年8月6日 「クラブ・ハーモニー」入港

平成24年8月6日(月)、韓国初のクルーズ客船会社であるハーモニークルーズにより運航されている「クラブ・ハーモニー」が「日本一周と釜山クルーズ」で、早朝に鳥取港に入港しました。鳥取港への外国籍によるクルーズ客船入港は初めて。

歓迎式典では、鳥取港振興会長の竹内功鳥取市長、平井伸治鳥取県知事があいさつし、イ・ヒョンシク船長に記念品を手渡しました。

また、傘踊りや和太鼓の郷土芸能披露、サザエの壺焼きの試食のほか、足湯の提供など、鳥取港ならではの趣向により、クルーズのお客様をおもてなしました。イ・ヒョンシク船長は「鳥取の歓迎は最高だったと本国へ伝えたい」と礼を述べられました。

当日は、境港に夕方寄港。鳥取港からオプションツアーに参加された乗船客の中には、鳥取県内で観光後、境港で再乗船し、次の寄港地である韓国・釜山に向け出航しました。



韓国船籍の「クラブ・ハーモニー」、鳥取港に初入港!



平井鳥取県知事(右)よりイ船長へ入港プレート贈呈



宮坂流津山銭太鼓保存会鳥取連合「輝」による勇壮な傘踊り



賀露みどり保育園児による可愛いマーチング



達鷲太鼓連の迫力ある演奏が歓送迎行事を盛り上げました



岸壁で、いなば温泉郷協議会による足湯でゆったり、のんびり!

「クラブ・ハーモニー」8月6日入港

